



保健室の利用方法が変わりました

新型コロナウイルスが5月8日に季節性インフルエンザと同等の「5類」に引き下げられました。感染症法は、感染症を危険性の高い順に1～5類に分類して、国や自治体が行える措置の内容を定めているもので、新型コロナは今まで「新型インフルエンザ等感染症」の位置付けで、「2類」以上に相当する措置が取られてきました。

5類への移行に伴い、感染者や濃厚接触者の自宅待機の義務づけのほか、入院勧告や自宅療養要請など感染症法に基づく措置は求められなくなりました。

保健室でも「5類」への引き下げに伴い、利用方法が変わりましたのでお知らせします。

変更前	変更後
○体調不良 保健室では休めません 第2保健室で待機し、早退	○体調不良 <u>保健室で1時間休めます</u> ※1時間目、最後の授業の時間を除く

基本的な感染防止対策の継続を!

①手洗いや換気は今まで通り行おう!

手洗いや換気は新型コロナウイルスだけでなく、インフルエンザや胃腸炎、通常の風邪にいたるまで、あらゆる感染症に有効な感染対策です。今、大石中学校では、ただの風邪や熱が流行っています。自分の体調管理面や衛生面においても、手洗い消毒・換気は大変重要です。この習慣は、今後もぜひ続けていきましょう!

②マスクの着用は自己判断!着ける、着けないは、自分で決めよう!

日本では法的拘束力があつたわけではありませんが、ほとんどの人が着用していたマスク。今は、着用は個人の判断にゆだねられています。

「やっと外して生活ができる!」と思う人や、「今さらマスクを取るのには恥ずかしいかも…」と思う人、「まだ感染対策をしたいので、外さないよ」と考えている人などなど…考え方や事情は人それぞれです。

他の人にマスクの着脱を強要したり、マスクの有無で人を悪く言ったりするのは絶対にやめましょう。

個々の事情で、マスクを着けることが出来ない人もいます。また、逆に免疫力の関係で着用して生活をしなければならない人もいます。他の人の状況に対する想像力を働かせ、思いやりを持って生活しましょう。

学校生活においては、夏場の運動などでマスクを外すようお願いすることもあるかもしれませんが、TPOに応じてマスクの着脱を自分で判断して行動できるように心がけておくことが大切です。

大石中学校 生徒保健委員会より



大石中学校公式「手洗いキャラクター」が決定!

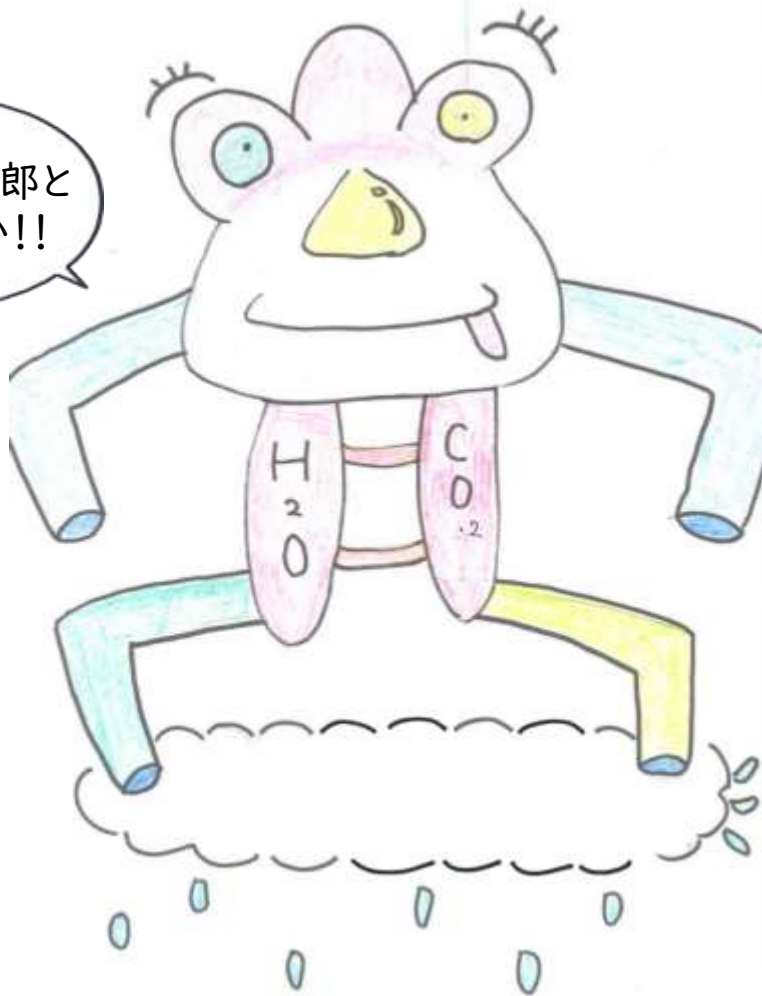
大石中学校の保健委員会がひとり一つ「手洗いキャラクター」を考えてくれました。その中から保健委員会の中で手洗いキャラクター総選挙を行い、大石中学校公式「手洗いキャラクター」が決定しました!

保健委員会の皆さんが考えてくれた手洗いキャラクターたちは、保健室前廊下に掲示してあります。ぜひ、皆さん素敵なキャラクターたちを見に来てください!

保護者の皆様も、ご来校の際はぜひ保健室前にお立ち寄りいただき、素敵なキャラクターたちをご覧ください!

【水道ジャー太郎】

水道ジャー太郎と
一緒に手洗い!!



【キャラクターの設定】

- ・モチーフ:水道
- ・設定:水の神様
- ・性格:明るい、緊張すると泡がでる、苦手なものはお湯